

顔認証検温スクリーニング機器

Quick Hygiene Terminal 参考資料

株式会社 Atrio Japan
2020年5月20日 Update版

- 1_世の中に蔓延する不安
- 2_Quick Hygiene Terminalとは
- 3_顔認証検温の仕組み
- 4_今Quick Hygiene Terminalを選ぶべき理由
- 5_体温計、ピストル型検温器との機能比較
- 6_他社比較
- 7_今後のQHTの活用
- 8_動線ごとの導入イメージ
- 9_導入事例 Case1~3
- 10_製品詳細

コロナ自粛が続いている中

検温をしたいけど…
検温する社員の人件費が掛かるし
検温者の感染リスクも考えなくては…

サーモカメラは100万円を超える高額で
導入に踏み切れないし…

そもそも検温器はどこも在庫がない…



Quick Hygiene Terminal



人の健康も企業の成長も、
日々のリスク管理から始まります
自身のためではなく、
あなたの周りの人のために

安心を 目に見える 形で

瞬時に顔認証を行い、
検温スクリーニングを行う
非接触型の
検温安堵認証システムです。
(顔認証検温)



お客様との
コミュニケーション
がある場所で

お客様への安心と、自らの安心のために

多くの人
が集まる場所の入り口で
水際対策

利用者の不安を取り除く一つの方法として

従業員の
管理ツールとして

面倒な検温を一瞬で

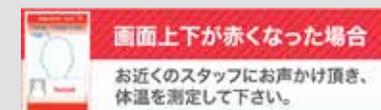
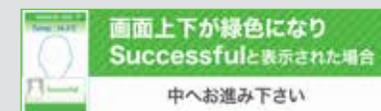
箱を開けて
コンセントを
つなぐだけで
簡単設置可能

顔認証とID管理で
出退勤管理や
顧客情報を
管理可能自動ドアとの
連携も可能



体温測度
誤差0.3℃前後の
高精度

わかりやすい画面表示



顔認証で正確な顔の位置を検知し、
顔で一番温度の高い部分を測定結果として表示します。



※本製品は身体の表面温度を測る機器なので、実際の体温を測るものではありません。

1. 低コスト

人件費削減・

同等他社製品よりも

初期導入コストが低い

価格 **298,000円+税**

2. 早期導入可能

お申し込みから

2週間程度で

設置可能

3. 設置の手軽さ

コンセントを

電源に**つなぐだけで**

初期設定不要

4. 衛生的で高い検温精度

非接触なのに

温度測定誤差0.3℃で

測定結果も

分かりやすい

5. 将来性

顔認証による

ソフトウェアの導入が

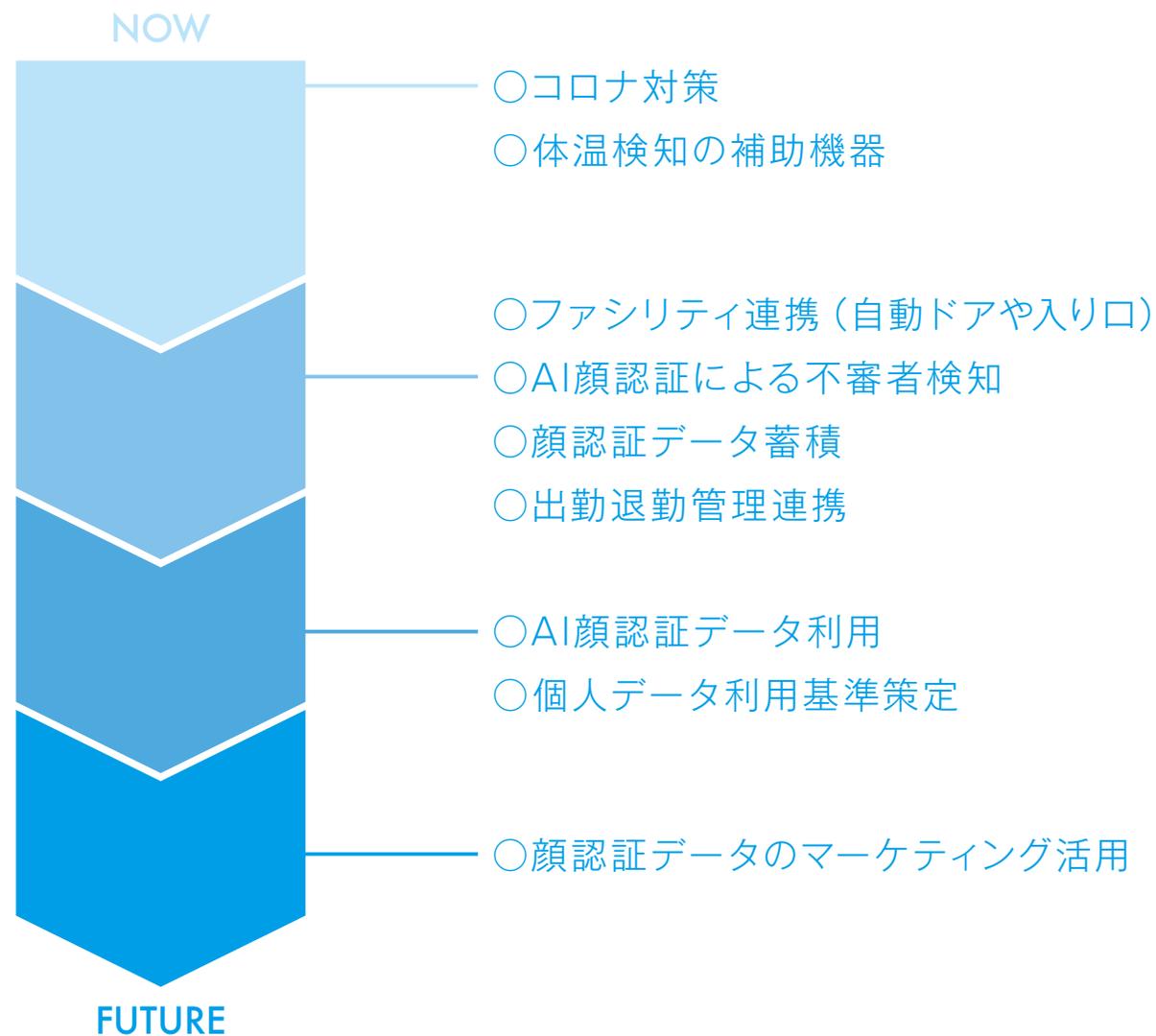
可能である

5_体温計・ピストル型検温器との機能比較

	 体温計	 ピストル型検温計	 Quick Hygiene Terminal
安全性	毎回消毒しないと濃厚接触のリスクあり	測定の際に濃厚接触のリスクあり	測定者が不要なため濃厚接触のリスクは少ない
人材コスト	測定者が必要な為、人材コストも必要		測定者が不要なので人材コストも低い
測定時間	10秒から数分	5から10秒	1から3秒
記録	手動で記録		データ管理機能で自動記録、DB化可能 (別途設定が必要)
拡張性	なし		データ管理機能、顔認証利用者管理、自動ドア等の物理的ゲートと連携可能
本体価格	価格低い		価格高い
利用環境	プライベートでの利用		入場管理(公共施設、イベント、小売店など) 出勤管理(学校、事務所など)

6_他社比較

商品名	QHT	アイリスAIカメラ		JCV	ザイン	データスコープ	飛天ジャパン	
製品タイプ	タブレット型	ハンディタイプ	カメラタイプ(ドーム型)	タブレット型	カメラタイプ	タブレット型	タブレット型	スマホ型
測定距離	0.3-0.6m	1.0-1.5m	3m	-1.5m	-10m	0.3-0.5m	0.3-0.5m	0.3-0.5m
測定時間	瞬時	瞬時	瞬時	0.5秒	0.1秒	1秒	0.4秒	0.4秒
価格	300,000円	198,000円	700,000円	1,800,000円	3,000,000円	290,000円	150,000円	100,000円
納期	2-3週間 (通常は2週間以内)	20-30日	20-30日	3-4週間	2週間ほど (在庫がある場合)	不明	実績なし 通常2週間 (物流麻痺による遅延あり)	実績なし 4/25に中国工場発 初便でロットは80台
誤差	±0.3℃	±0.5℃	±0.5℃	±0.3℃	±0.3℃	±0.2℃	±0.3℃	±0.3℃
同時検温人数	1人	1人	20人	1人	16人	1人	1人	1人
その他機能	顔認証、勤怠管理システム (オプション)	なし	なし	顔認証、管理ソフトウェア (85万円、初年度無料) 8インチ(HDMI接続可能)	顔認証、履歴管理 オプション80万円 (10万人まで)	顔認証、ICカード	顔認証、手のひら認証 防水防塵	顔認証、手のひら認証 指紋認証
最適な利用環境	室内(受付や入り口等)	屋外不可	屋外不可	室内のみ	室内おすすめ 屋外も可能 (雨と光を遮る)	室内 (壁掛け、ゲート連動)	屋外も可能	室内のみ
設置時間	コンセントを 電源にさすだけ	コンセントを電源にさし、 ハブとパソコンを繋げる または三脚での設置も可能	コンセントを電源にさし、 ハブとパソコンを繋げる または三脚での設置も可能	コンセントを 電源にさすだけ	日程を合わせ 業者に設置してもらう	不明	コンセントを電源にさし LANケーブルを接続 (Wi-Fi非対応)	コンセントを電源にさし LANケーブルを接続 (Wi-Fi非対応)
付属品	電源アダプター 六角レンチ (ボルトのゆるみ対応)	電源アダプター オプション ハブ(8000円) ※運用には必ずハブが必要 三脚(4000円)	電源アダプター オプション ハブ(8000円) ※運用には必ずハブが必要 三脚(4000円)	電源アダプター	無料設置(最初の1台) 2ガンカメラユニット PC(Windows) ブラックボディ 三脚×2、ケーブル	不明	電源アダプター	電源アダプター
その他	自動ドアメンテナンスメー カー及びファシリテーション メーカーと調整中。国内 での入り口に関わるソ リューションを提供予定。			5月末にスペックを少し落 とした100万円の検温カメ ラ販売予定(5.5インチ、 誤差±0.4℃)	提携しているキャセイトラ イテック社で1人ずつ検温 をする端末を販売予定(詳 細はまだなし)		デバイスの管理ソフトあり、打刻や複数台の端末と連携 した認証管理ソフトはあるが、勤怠管理等のシステムは ない(打刻のルールが中国と日本で違うので作る予定も なし)/セキュリティソフト(500,000円) 特定の人が特 定のドアだけ通れるように制御するソフト。エレベーター にも搭載可能/アクセスソフト(6,000円) 打刻と体温 のデータ管理のみ(APIアクセスができない)	

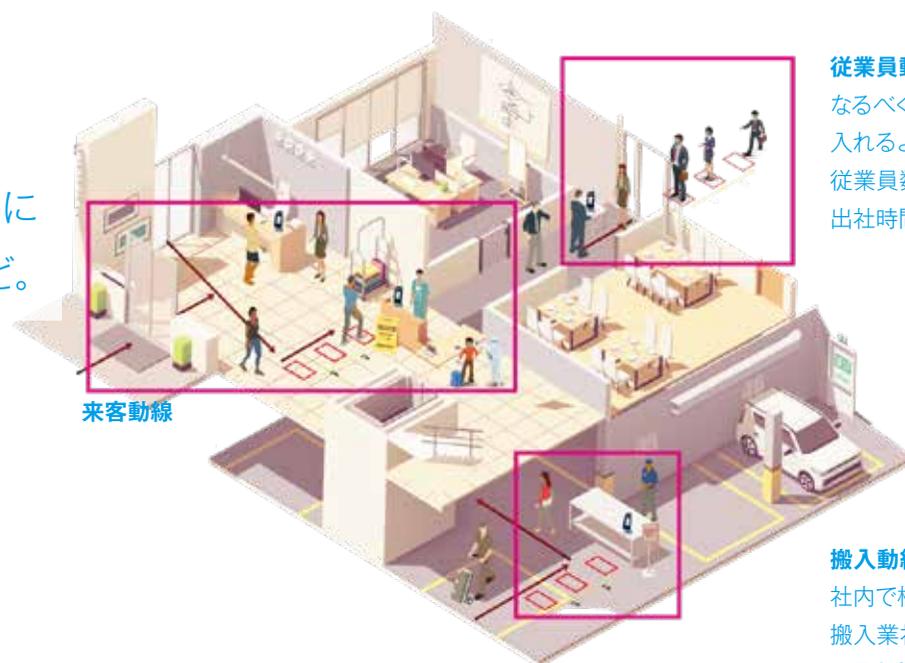


導入設置及び追加での準備事項

- ユーザーを誘導するための床へのテープなどでの指示動線を作成する。
- ソーシャルディスタンスに気をつけるようなサイン勧告を行う。
- 37.5℃以上を検温した場合は、
別で体温計を用意しておくことで測定してもらう。

設置場所

フロントの机の上や、
スクリーニングを行うために
用意した入口用机の上など。



従業員動線

なるべくスムーズに
入れるような仕組みを用意し
従業員数によっては、
出勤時間を調整するなどをして行う必要がある。

搬入動線

社内で検温を徹底していても、
搬入業社まで徹底することはできない。
そこからの感染ルートなども想定できるため、
配送業者等の検温を行うような必要性がある。



Case1 製造メーカー

検温に時間と人手を要し、社員間での感染拡大を心配していました。

設置前

従業員の体調管理を行うため、1日2回の検温を義務化していますが、ピストル型の検温器では一人あたり5~10秒を使い、検温に人手が必要でした。ラッシュ時は行列ができ、社員間での感染拡大のリスクを心配していました。

製造工場の工場入り口に設置後

設置したカメラで顔認証するだけなので、検温する人手が不要な上、測定時間が1~3秒と短く、スムーズな検温ができるようになりました。

検温時間の短縮・人員削減で、
社内感染のリスクとコスト削減を実現



Case2 大手貸会議室

不特定多数の人が出入りするため、社内外での感染拡大を心配していました。

設置前

人の出入りが多い空間を提供するため、利用者や従業員から感染症拡大のリスクが大きいと不安の声が多くありました。来場者一人一人に計測をお願いすることも衛生面と時間がかかることから出来ず、解決策を探していました。

貸会議室入口・受付に設置後

設置したカメラで顔認証するだけなので、機器に触れずに連続して検温出来るため衛生的です。社内外の利用者の安全を考えることができ、来場者に安心のサービスをご提供できています。

感染症拡大の対策を行い
社内外の利用者の不安を払拭



Case3 ゴルフ場

感染拡大対策は利用者や従業員に負担がかかるのではと心配していました。

設置前

感染症拡大の予防として対策を検討しましたが、利用者様や従業員に手間とらせてしまうのではないかと心配していました。

貸会議室入口・受付に設置後

受付票を記載する際に、Quick Hygiene Terminalの前に立っていただくようご案内するだけなので、利用者様と従業員に手間が発生せず好評です。設置の際も、電源を入れるだけなので簡単でした。

設置・検温が簡単

製品価格・規格

価格

298,000円+税

システム概要

CPU	CRK3399
RAM	4GB
Flash	16GB
Display	8inch LCD タッチスクリーン
Camera	200万ピクセル、広角レンズ

インターフェース規格

WiFi	802.11bb/g/n,2.4GHz
Bluetooth	Bluetooth 4.0
Ethernet	10M/100M Adaptive
USB	USB 2.0

利用推奨環境

気温	-20~55℃
価格	10~90%

インターフェース機能

リレー出力	ドアロック、産業用出力インターフェース、別途要設定
センサー	1m以上のセンサー機能、自動スリープ機能、距離調整、別途要設定
カードリーダー	NFC tag Rfcard 13.56MHz NFC(ISO 144443a,144443b)
RS485 インターフェース	半二重通信、100m以上の通信距離、別途要設定
非接触インターフェース	出力及び26ビット34ビット非接触インターフェース

電源仕様

パワーサプライ	12V/2A
アダプター	IN AC100V OUT DC12V 2A

検温仕様

検温距離	0.35~1m
検温距離	±0.3℃
テスト室内温度	15~29℃

保証：6ヶ月のセンドバック 保証（追加での保証に関しては別途相談）初期不良、故障に対するの対応はメールによる受付
 日本国内受付:thanks@dotbravo.jp 問合せ窓口:050-3627-7254
 オプション等：出退勤管理アプリケーション開発等に関しては、9月くらいまでに準備中。

製造元情報と生産キャパシティ

ソフトウェア開発

dotBravo,Inc. (アメリカ) x 中科凱澤(中国) 共同開発
 本拠地はサンフランシスコ、登記はデラウェア州ハードウェア及び設定：中国協力工場（広州三箇所）

日本国内総輸入販売代理店

株式会社ATRIO JAPAN
 東京都港区高輪2-19-17 代表 久山 陽大

現状の製造販売リードタイムについて

○中国でのハードウェア生産（既存機器に対するの検温機能の追加）1000台/1日○発送（通常4日から6日）
 現状14日~21日※新型コロナウイルスの影響で日程が遅れる可能性があります。○日本国内での検品及びソフトウェアインストール作業 ソフトウェアインストール作業 100台/1日

